〒602-8580 京都市上京区新町上立売西入ル西大路町
TEL075-251-3185 © 同志社大学体育会機関紙
Doshisha Sports アトム
令和５年（2023） 10/19 木曜日 硬式野球号外
http://doshisha-atom.net/
発行人 飯田要次郎
編集人 丸山潤一郎

同立戦６連勝へ 進撃

同志社アトム 硬式野球部 釜菊組 歴史を塗り替える

笑顔で走る釜菊【切り込み写真】合図を送る（撮影・丸山潤一郎）

超克 DOSHISHA HEROES 2023 ～超えて越えて頂へ～

釜菊組の最終章が始まる。開幕節の対関大戦で連敗を喫するも、再起を図りナインたちが躍動。３節連続で勝ち点をもぎ取り、残すは伝統の一戦のみとなった。強力な投手陣を誇る立命大と、学年の垣根を超えた同志社戦士たちの熱き戦い。史上初となる同立戦６連勝、そして12年ぶりのリーグ優勝への使命を胸に。泣いても笑ってもこれが最後の決戦。わかさの地で輝くため、いざ出陣せよ。

釜菊大司（かまやち・たいし）
２００１年10月10日生まれ。北海道・札幌大谷高校出身。ポジションは内野手。右投げ左打ち。１７１㌢・70㌔。経済学部４年。

Autumn League Playback

- Lose 第１節 対関大戦 自滅
- Win 第２節 対京大戦 劇的２連勝
- Win 第４節 対関学大戦 打
- Win 第５節 対近大戦 難敵

一筋の望み懸け最後の壁打ち破る

底力見せた

「絶対に負けるわけにはいかない」（釜菊）。逆境から部員を奮い立たせ、誰よりも勝利への執念を燃やし続けた背番号１。春の無念を胸にここまで戦い抜き、首位関大を視界に捉え、再び優勝戦線へはい上がった。

リーグ制覇を掲げるも、開幕直後は苦しい船出となる。開幕節はエース金丸を擁す関大に２連敗。早くも優勝への道が絶たれたかと思われた。しかし、「連敗で気を落とすことなく、残りの試合をしっかり戦っていこう」（釜菊）。今季は出場機会に恵まれず仲間の勇姿を見守ることが増えるも、体を張った守備と広角に打ち分ける打撃でナインを鼓舞。練習では自らを律し、献身的かつ厳しい声で下級生に刺激を与え、選手層の底上げを図った。

そして迎えた対京大戦では２連勝を挙げると、対関学大戦、対近大戦でも激闘を制し、勝ち点３を積み上げた。試合を重ねるにつれ、チーム打率はリーグトップの０・２７８にまで上昇。また、スタメンに名を連ねる下級生たちは新たな希望をもたらし、上級生に負けない活躍でさらなる躍進を遂げている。

宿敵を下せ

止まっていた時計の針が再び動き出した。昨秋から同立戦は４戦負けなし。昨春まで６連敗と勝ち星を取れていなかったが、時代は同志社へ移り変わった。そして今回は関西学生野球連盟発足後、史上初となる６連勝が懸かっている。

「秋も２連勝で後輩へ流れを引き継ぎたい」（釜菊）。勝ち点を奪った大学が得られる３塁側ベンチ。前主将青地（スポ卒）から引き継いだ権利を明け渡すわけにはいかない。先代のため、未来を担う若き戦士のため、主将に与えられた使命は「継承」ただ１つだ。

最終章開幕

ここまで歩んできた過程は決して裏切らない。「自分たちがやれることをやって迎え撃ちたい」（釜菊）。最後に立ちはだかる宿敵立命大を仕留める準備は整った。他力本願と厳しい条件ながらも、かすかな光を追い求め逆転優勝へ。閉ざされた扉が今、12年の時を経て再び開かれる。

【山田和輝】

※関大が連敗かつ同志社が連勝した場合のみ優勝決定戦が行われる。

強靭三銃士

「野球への取り組み方で手本となる存在になる」（釜菊）。主将を中心に３人の幹部が、個性あふれるチームをけん引している。

高校時代から互いの存在を認知し、ライバル意識を持っていた主将釜菊、副将松井と塚本。当時の釜菊のことを「奥川（現・東京ヤクルトスワローズ）を倒して神宮で優勝した選手が入ってくる」（松井）と入学後の切磋琢磨（せっさたくま）に期待を抱いていた。

同志社に進学した３人だったが葛藤の日々を送ってきた。塚本は１年生の秋から、松井と釜菊は２年生の春から頭角を現すも成績は低迷する。しかし、共に鍛錬を積むことでナインの主力として地位を確立。また部員の手本となるべく結果にこだわり、オフでも野球に向き合うストイックさで己と周りの選手を伸し上げた。

「次の世代のためにも全部勝ち切るしかない」（釜菊）。主軸の３人が勝利への道しるべとなる。

▲肩を組む左から松井（スポ４）、釜菊、塚本（商４）

予想スタメン 同志社

１	２	３	４	５	６	７	８	９
塚本	浅野	川久保	松井	近藤	辻井	釜菊	堀内	野邉

◆秋季リーグ戦順位表◆

順	大学名	勝点	勝	敗	勝率
①	関　大	4	8	1	0.889
②	同志社	3	6	3	0.667
③	近　大	3	6	4	0.600
④	立命大	2	5	5	0.500
⑤	関学大	1	4	6	0.400
⑥	京　大	0	0	10	0.000

10月19日現在の結果です。

レイアウト　杉本　優衣

YOUR Life Station
石鎚会は同志社アスリートを応援しています
医療法人社団 石鎚会
救急告示病院
臨床研修協力病院
京都田辺中央病院
TEL 0774-63-1111
〒610-0334
京都府京田辺市田辺中央六丁目1-6
（近鉄新田辺駅から徒歩2分 JR京田辺駅から徒歩3分）
https://www.sekitetsukai.kyoto
石鎚会facebookページはこちら
毎週火曜日の整形外科外来は、同志社大学スポーツ健康科学部教授 北條 達也先生が診察を担当されています。

同志社スポーツユニオン
体育会５１クラブのOB・OGから組織されています
同志社スポーツユニオンは同志社アスリートを支援、応援致します！
http://www.doshisha-su.com/
○ウェブサイトを通じて同志社スポーツを応援しましょう！
○新年度　ウェブサポーター　募集中！
お申込み・お問い合わせ
〒610-0394
京田辺市多々羅都谷1-3
同志社スポーツユニオン事務局
TEL：0774-65-7418　FAX：0774-65-7416
E-Mail：jt-1spor@mail.doshisha.ac.jp

紙器用板紙全般
大和板紙株式会社
DAIWA ITAGAMI
代表取締役社長
北村　貴則
（平成５年度商学部卒業）
本社工場　〒582-0004 大阪府柏原市河原町5-32
電話　柏原（0729）71-1445 代表
FAX（0729）71-1449

私たちは大学部活動を応援しています。
STAR FORM
starform.jp

きょうと報知に同志社アトム参上
京都府のスポーツ情報満載のきょうと報知は、毎月1回、スポーツ報知（宅配・コンビニ販売分）に折り込まれます。
次回は10月27日(金)発行予定です。

※写真は８・９月号です。

いざ同立戦！2023秋季リーグ戦回顧録

粘投に応えられず

VS.関大 9/2・3 Lose

悔しさをにじませる橋本光（商4）

1回戦

		0	0	0	0	0	0	1	0
		0	0	0	0	0	0	0	0
(一)塚本5	(二)堀内4	(三)川久保6	(四)松井8	(五)辻井2	(六)川端3	(七)内海7	(八)西村9	(九)野邉1	

2回戦

		0	0	1	0	0	0	0	0
		0	0	1	2	0	0	0	1
(一)塚本5	(二)堀内4	(三)川久保6	(四)松井8	(五)辻井2	(六)内海7	(七)西村9	(八)岡村3	(九)清川1	

昨秋王者関大に惜しくも競り負け、初節で連敗。出はなをくじかれ、勢いに乗ることはできなかった。

開幕戦は序盤から両軍一歩も譲らない中、7回表にゲームは動いた。4回途中から登板した高木(商3)が1死からセカンドへ内野安打を許すと、その後走者を得点圏に進められ2死二塁のピンチを招く。続く打者をファーストゴロに打ち取ったかと思われたが、その打球を一塁手川端(商4)が後逸した。失策の間に失った1点が決勝点。攻撃陣も最後まで本塁が遠く、完封負けを喫した。

勝ち点奪取にはなんとしても負けられない2回戦。3回表、1死一、三塁とチャンスで松井(スポ4)に打席が回った。「とにかく食らいついて1点を取りにいく」(松井)と外角のスライダーを流し打ち。頼れる4番に左適時打が生まれ、待望の先制点を挙げた。しかし、その裏に追いつかれると立て続けに4回にも失点。打線も5回以降、得点圏に走者を進めることができず、1―4で敗れた。

2戦ともに安打数こそ相手を上回ったが、得点はわずか2点。投手陣の粘りもむなしく、守備のほころび、得点力不足と多くの課題が浮き彫りになった。

逆転劇で価値ある連勝

VS.京大 9/9・10 Win

1回戦

		0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	3	1	3	0	1
(一)塚本3	(二)堀内4	(三)川久保6	(四)松井8	(五)辻井2	(六)内海7	(七)西村9	(八)岡村3	(九)清川1	

2回戦

		4	0	0	0	0	0	0	0
		1	0	0	0	0	0	0	0
(一)牧本3	(二)堀内4	(三)川久保6	(四)松井8	(五)辻井2	(六)内海5	(七)近藤9	(八)釜谷5	(九)高木1	

初戦で3時間を超える熱戦を演じると、2回戦では4点差の劣勢を覆し連勝を飾った。

1回戦は先発清川(経3)、2番手財原(スポ2)の乱調で先制点を献上。中盤以降点を取り合う展開となり、4回途中までに6投手をつぎ込んだ。6番手の野邉が5回1／3を1失点でしのぐと、熱投に打線が呼応した。同点で迎えた6回表、塚本(商4)の内野ゴロの間に勝ち越しに成功し、この回3得点。そのまま逃げ切り、8―5で今季初白星を挙げた。

翌日は、高木が初回から2死満塁のピンチを招くと、直球をフルスイングされ満塁本塁打を被弾。痛すぎる失点に天を仰ぐしかなかった。それでも9回裏に打線が火を噴く。「チャンスで回ってくることは意識していた」(川久保・スポ3)。1死三塁の場面で川久保がスライダーを強振。放った打球は左適時打となり、試合を振り出しに戻した。さらに松井の左安打と山元(スポ3)の申告敬遠で1死満塁とすると、近藤(法1)の中犠飛で三塁走者が生還。5―4のサヨナラ勝ちで激闘に終止符を打った。

優勝に望みをつなげるためには絶対に落とせなかった対京大戦。投打でルーキーの活躍が光り、待望の勝ち点を奪った。

好投を見せる野邉

◆野邉慧哉
（のべ・さとや）
２００５年１月８日生まれ。三重県立津西高校出身。ポジションはピッチャー。右投げ左打ち。１７８㌢・７５㌔。政策学部１年。

若手窮地救う

VS.関学大 9/23・24・25 Win

タイムリーを放つ辻井（スポ1）

1回戦

		0	0	0	0	0	0	6	10
		0	0	0	3	3	0	0	4
(一)塚本3	(二)堀内4	(三)川久保6	(四)松井8	(五)内海5	(六)辻井2	(七)近藤9	(八)浅野7	(九)野邉1	

2回戦

		0	1	0	2	0	0	4	5
		1	3	0	0	0	0	0	0
(一)塚本3	(二)堀内4	(三)川久保6	(四)松井8	(五)内海7	(六)辻井2	(七)近藤9	(八)釜谷5	(九)高木1	

3回戦

		0	0	0	0	0	1	0	0
		0	0	0	4	0	0	0	×
(一)塚本3	(二)堀内4	(三)川久保6	(四)松井8	(五)内海7	(六)辻井2	(七)近藤9	(八)釜谷5	(九)野邉1	

初戦は6―10で敗北。後がない2戦目、辻井のバットが希望の光をともした。1点を追う8回2死二、三塁で打席が回る。「逆方向を意識した」(辻井)と打ち返した打球は一塁手のグラブをはじきライト線へ転がった。一気に2者が生還し逆転に成功。敗れると優勝が絶望的になる一戦で、痛快な逆転勝ちを決めた。

第3戦は攻撃陣が確実にチャンスをものにした。4回、先頭の内海(経2)が出塁すると、1死二塁から近藤の適時三塁打で先制。2死後、連続四球で満塁としたところで早くもベンチが動いた。堀内(法2)に代打浅野(法3)が告げられると、期待に応える鮮やかな左前適時打。流れるように3番川久保、4番松井にも連続タイムリーが飛び出し4点を先行した。

中1日で先発した野邉は初回から飛ばした。「勝負どころのストレートが良い所に決まった」(野邉)と要所でのコントロールが光る。3回2死一、二塁では3番水口(関学大)を見逃し三振。6回も1点を失った後に一、二塁のピンチを背負ったが左飛、三ゴロに打ち取った。7回途中からは大迫(法2)、8、9回を本田(商2)が完璧なリリーフを見せ、危機的状況からの2連勝。着実に力をつけている若手が勝利の女神を振り向かせた。

連日の延長戦制す

VS.近大 10/1・2 Win

ベンチに笑顔を見せる釜萢（経4）

1回戦

		0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
		0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
(一)塚本3	(二)浅野7	(三)川久保6	(四)松井8	(五)内海5	(六)辻井2	(七)近藤9	(八)堀内4	(九)野邉1			

2回戦

		0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
		0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
(一)塚本3	(二)浅野7	(三)川久保6	(四)松井8	(五)近藤9	(六)辻井2	(七)釜谷5	(八)堀内4	(九)高木1			

死闘をものにした。負けられない初戦のマウンドに上がった野邉は、自身最長の8イニングを投げ切る。援護を待つも、両者譲らず0―0で延長戦に突入した。迎えた10回表、3番手真野(スポ4)が7番阪上(近大)にソロ本塁打を浴び、痛恨の先制点を献上する。しかしその裏、松井がヒットで塁に出ると盗塁に成功。好機を演出すると、1死二塁から辻井に起死回生の同点タイムリーが飛び出した。

最後の攻撃となる12回裏、試合を決めたのは釜萢だった。「打順を見て、自分に2死満塁で回ってくるとイメージしていた」(釜萢)。想定通りの展開で打順が巡ると、冷静にボールを見極め押し出し。右拳を突き出し、今季2度目のサヨナラ勝ちを収めた。

2戦目も投手戦の様相を呈し、高木が8回途中までスコアボードに0を並べる。代わった大迫が犠飛で先制を許すも、前日同様ここから野手陣が奮起した。1点ビハインドの9回表、浅野が右中間を破る三塁打でチャンスメーク。ここで川久保が左前へ運び、振り出しに戻した。連日の延長戦となった10回表、2死満塁の場面で相手投手の暴投により三塁走者篠原(スポ4)が生還。勝ち点奪取に成功し、単独2位に浮上した。

美学体現

体育祭ver.No.46

爽やか好青年

ポーズを取る今村

◆今村蓮
（いまむら・れん）
２００１年６月２日生まれ。愛媛県・今治西高校出身。ポジションはショート。右投げ左打ち。１７１㌢・６６㌔。法学部４年。

誰もがうらやむほどのあでやかな肌に筋の通った鼻筋。太陽が照らす球場の下、爽やかな笑顔がひときわ目立つ。真面目でストイックな一面も兼ね備え、コツコツ練習に取り組む姿で士気を高めている。周囲を鼓舞する力は魅力の1つだ。

1番のモテ期は高校3年時。夏季大会での活躍ぶりに心奪われた多くの女子が、体育祭で一緒に写真を撮るべく列を成した。また、野球以外に音楽の分野でも才能を発揮。ピアノを習っていた経験から絶対音感を持ち、カラオケでは最高96点の高得点をたたき出した。

父の影響を受けて始めた野球。レギュラーとして出場していた高校時代とはうってかわり、大学ではスタートから起用されない時期が続いた。苦しみを乗り越え、2年時の春季リーグ対関大1回戦では初めてスタメンに抜てきされると、勝ち越しの犠飛でチームに貢献。懸命に取り組み続けた練習が実を結び、今村の野球人生において思い出深い一戦になった。

残す同立戦は4年間切磋琢磨(せっさたくま)し合った仲間たちと臨む最後の舞台。部に貢献したいという思いを胸に、最高学年の一員として止めどなく戦う。【西村姫乃】

立命大戦力分析

春季リーグ戦は同立戦で2連敗を喫し、優勝を逃した立命大。関西屈指のタレント軍団の中でも、投手では遠藤、野手は表の活躍が著しい。

遠藤は今春にデビューを果たすと、8試合を投げ防御率0・00をマーク。今季もブルペン陣の一角を支え、ここまで全試合に登板している。春からさらに進化を遂げた140㌔超えの直球は威力抜群。タイプが違う先発の谷脇や長屋といった本格派右腕の後に登板するだけに、野手陣の対応が終盤の攻防を左右する。

2番を打つ表は、パンチ力のある打撃が魅力だ。対関大3回戦ではエース左腕金丸から本塁打を含む4安打を記録する大暴れ。最終節を残しリーグトップの8得点は、強力クリーンアップを形成する竹内、西村、桃谷の得点力の高さを証明している。表の出塁を防ぐことが立命大封じの鍵となる。

数多くの歴史を積み重ねてきた伝統の一戦。同志社は昨春までの6連敗から一転、4連勝中だ。勢いそのままに連勝記録を更新し、新たな歴史をつくり出せ。

夏炉冬扇

▼優勝候補ひしめく「死の組」グループEを首位通過し、日本中が歓喜の渦に包まれたFIFAワールドカップカタール2022。その時、僕は中国にいた。ドイツ戦での劇的勝利に沸いたのは中国も同じ。共に観戦した留学生たちと勝利の喜びを分かち合った。中国人をはじめとするアジア人がまるで自国を応援するかのようにサムライブルーに熱狂した。スポーツは世界を超える。そう思えた瞬間だった▼次の日、多くの外国人から言われた「感動をありがとう」。伝えるべき対象が近くにいないだけで僕は何もしていない。この感覚は、学生記者として過ごした3年間とも近しいものだった▼幼い頃から目立ちたがりの僕が選んだ学生記者の道。「新聞を通して体育会の魅力が届いたら」。この思いは、第一線で活躍する戦士になれなかった自分への慰めなのか。スポットライトはもう当たらない。だからこそ僕が当てるスポットライトは誰かに必要とされたかった▼振り返ると、この3年間どれだけの「ありがとう」をもらっただろう。選手に伝えるべき言葉が記事を書いた僕へと寄せられる。感動のドラマを作り出すのはいつだって僕じゃない。何かを犠牲に努力を積み重ねた選手たちだけれどその裏側には、置かれた場所で咲こうと努力する人たちがいる。学生コーチや審判へ転身する者、陰ながら支えるマネジャー。彼らの存在が僕の生き方を肯定してくれた▼僕を必要としてくれる選手や読者の声。縁の下の力持ちとして過ごした大学生活を誇りに思う。目立たなくてもいい。これから先もずっと、道端に咲く花に気付ける自分でありたい。【林康陽】

レイアウト　藤本　知優

同志社校友会

同志社設立１０年後の１８８５年に「アルムニ会」として発足したのが、同志社校友会の始まりです。国内４８支部、海外２４ヵ国３６支部に展開する同志社校友会。主な活動目的は、卒業生の親睦と大学との提携を通じた学生への支援です。現在、約３６万人を超える校友会員が全世界で活躍しています。

同志社校友会の活動
卒業生と繋がる　学生と繋がる　学生を支える

詳しくは同志社校友会HPへ

同志社校友会事務局
〒602-0867 京都市上京区寺町通丸太町上る松陰町140-4　新島会館
○京都市バス・京都バス 河原町丸太町下車 徒歩５分 ○京都市営地下鉄 丸太町下車 徒歩10分
電話：075-251-4393
MAIL：info00@doshisha-alumni.org